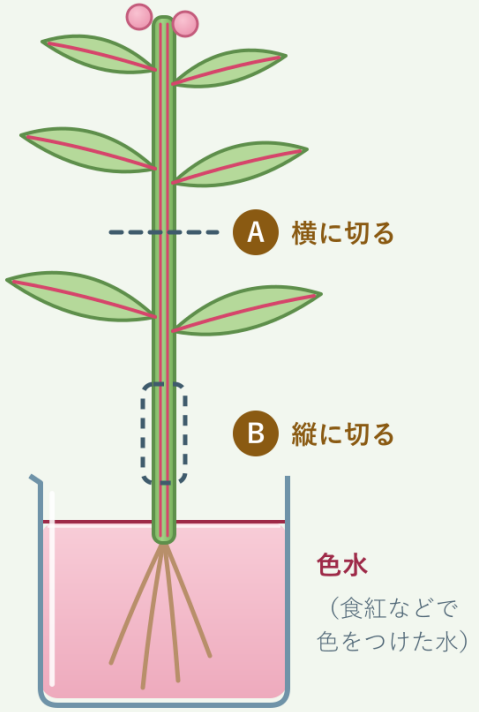
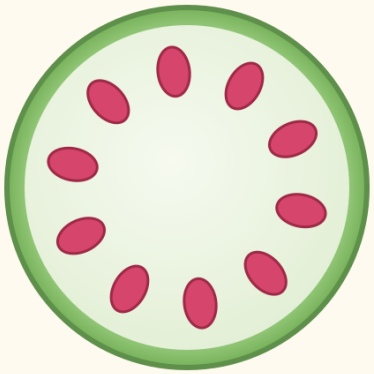
色水で見る茎と葉の水の通り道

根から吸い上げた水は、茎や葉の中のどこを通っているのだろう

根を色水につけておく

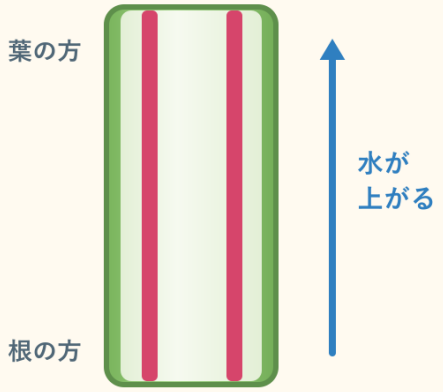


A 茎を横に切った断面

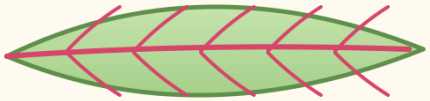


色のついた部分が、
輪のように並んでいる

B 茎を縦に切った断面



色のついたすじが、
上下に通っている



葉のすじにも色がつく

→ 水は、葉のすみずみまで行きわたる

まとめ

根から吸い上げた水は、茎や葉の中の決まった通り道を通って、体全体に行きわたる。

根 → 茎（A・B の色のついた所）→ 葉（すじ）

安全のために

カッターなどの刃物は、先生の指示で使う。刃の進む先に指を置かない。
色水は口に入れない。

※ 模式図（ホウセンカの例）。色水の色や広がり方は模式。通り道の並び方は植物によってちがう。完全な操作手順ではない。